

令和6年度を振り返って

サッカー専門部

はじめに、中体連の先生方並びに各学校の顧問の先生方、各専門委員の先生方、会場を提供していただいた各施設など、関係諸団体のご協力を賜り、また大会運営にご尽力いただいた皆様方に厚く御礼を申し上げ、年間報告をさせていただきます。

第77回京都府大会は、7月27・28・29日に、西京極総合運動公園を会場に、各地区の予選を勝ち抜いてきた京都精華学園中学校（以下、精華学園中学校）、京都教育大学附属桃山中学校（以下、附属桃山中学校）、修学院中学校、春日丘中学校（以上、京都市代表）、立命館宇治中学校、木津第二中学校（以上、山城代表）、園部中学校・殿田中学校合同チーム（口丹波代表）、南陵中学校（中丹代表）、峰山中学校（丹後代表）の9チームが参加して、熱戦が繰り広げられました。どの対戦も各地区の代表チーム同士の戦いで、白熱したゲームが展開されました。

1日目に行われた1回戦は、木津第二中学校が園部中学校・殿田中学校の合同チームを2－1で破り2回戦に進出しました。

2日目に行われた準々決勝では、精華学園中学校が木津第二中学校に8－0で勝利。南陵中学校が修学院中学校に3－2で勝利。立命館宇治中学校は春日丘中学校に1－0と勝利。附属桃山中学校は峰山中学校に2－0で勝利し準決勝に進出する4チームが決まりました。

大会3日目、準決勝は、精華学園中学校は南陵中学校と対戦。精華学園中学校が3－0で勝利しました。立命館宇治中学校は附属桃山中学校と対戦し、4－1と勝利しました。

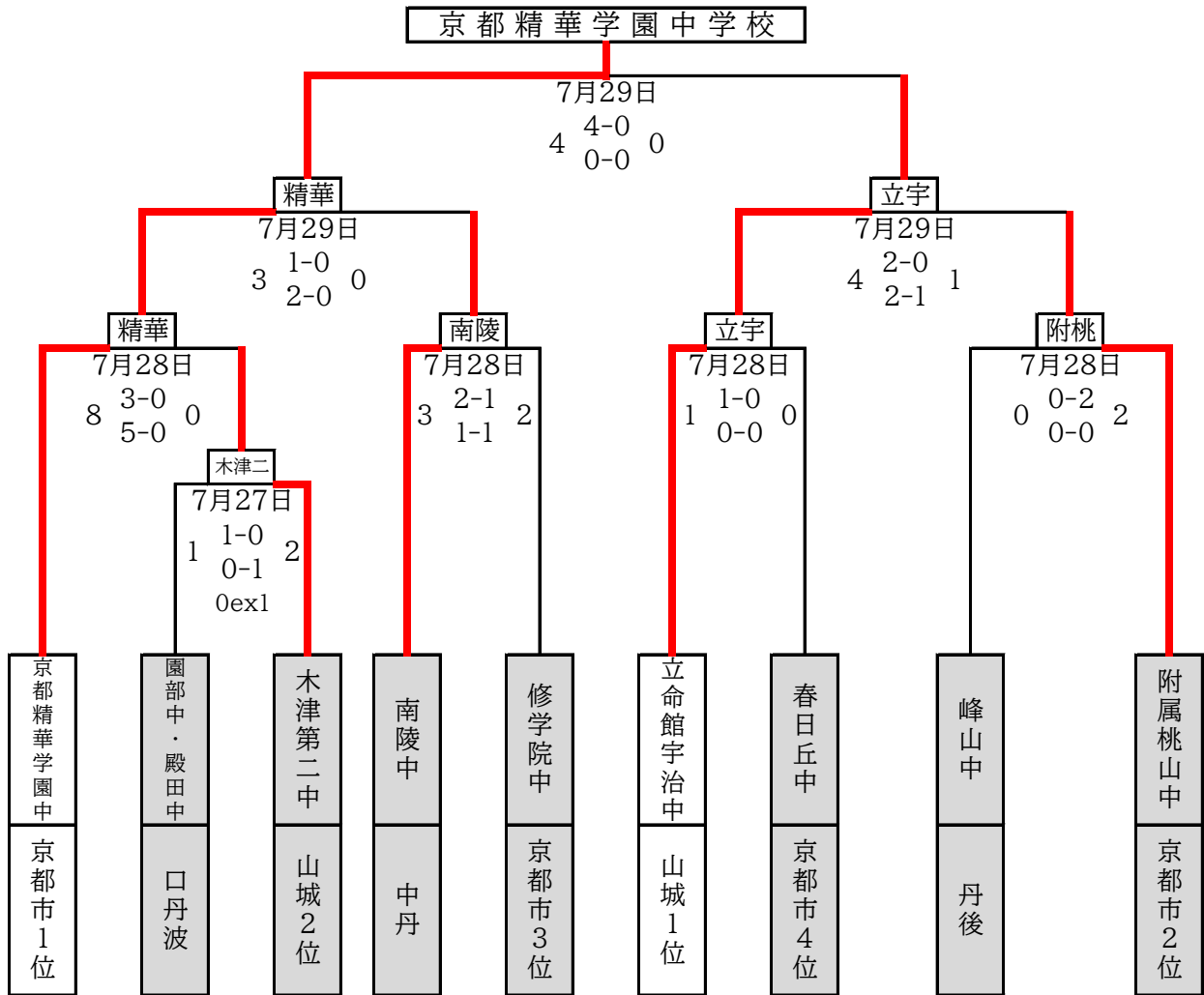
決勝戦は精華学園中学校と立命館宇治中学校の対戦となり、前半に得点を重ねた精華学園中学校が4－0と勝利を収めました。この結果、京都府で行われた近畿大会へ精華学園中学校と立命館宇治中学校が出場することになりました。

近畿大会は8月6日から8日に京都府の山城総合運動公園とSBSロジコム吉祥院運動公園で行われました。1回戦、立命館宇治中学校は滋賀県1位の光明中学校と対戦。1－3で敗れました。2日目の2回戦から登場した精華学園中学校は、和歌山2位の和歌山大学附属中学校を1－0で下し、勝ち進んできた大阪府2位のアサンプション国際中学校と対戦し、0－2で敗れ、5位トーナメントへ進むことになりました。3日目、5位トーナメント初戦は、滋賀1位の瀬田中学校と対戦し、4－0で勝利。5位決定戦では大阪1位の東海大学付属大阪仰星高等学校中等部と対戦。1－0で接戦を制し、5位となりました。この結果、精華学園中学校は全国大会出場を決めました。

全国大会は8月19日から23日に石川県で行われました。東海代表岐阜県の帝京大学可児中学校と対戦。0－7で敗れ、1回戦敗退となりました。昨年度はベスト8だっただけに、悔しい結果となりました。

今年度は、京都府会場での近畿大会開催ということもあり、多くの方々にご支援、ご協力いただき、無事に大会を終えることができました。間近でハイレベルな試合を見られたことは、指導者、選手にとって、貴重な経験となったことと思います。来年度も、京都勢の全国大会出場、そして躍進を期待して、今年度の報告とさせていただきます。

専門部名（種目）	サッカー	7月29日（月）大会 3日目	会場	たけびしS京都 東寺ハウジングF
----------	------	----------------	----	---------------------



※上記以外の結果（ベスト8以上を必ず記入して下さい。準々決勝と明記し回戦で標記しないで下さい。

優勝 京都精華学園中学校 （3年連続3回目の優勝）

準優勝 立命館宇治中学校

第3位 福知山市立南陵中学校 、 京都教育大学附属桃山中学校

近畿大会へは、京都精華学園中と立命館宇治中の2校が出場します。